

GREEN RADAR

全農長野県本部情報 / グリーンレーダー



5 A DAY 食育体験ツアー

A-Front

会員会議で平成25年度事業を報告

A-Reports

- ・不測の事態を想定し消防訓練
- ・「食」と「農」をつなぐ懸け橋としての活動
～A・コープ ファーマーズ南長野店で「5 A DAY 食育体験ツアー」を開催～
- ・「運動」＋「牛乳」で暑さに負けない健康な体づくりをしよう！
ミルクマガジン「牛乳セミナー」

事業レポート (生産購買部)

総合事業力による事業間の連携と系統結集による機能の維持・強化を。

8

Vol.423
AUGUST 2014



光と風と水のハーモニー

JA全農長野

会員会議で平成25年度事業を報告

全農長野県本部は6月26日(木)、JA長野県ビル・アクティールホールで会員会議を開催し、平成25年度事業報告を行いました。併せて本年度改選となる県本部運営委員会委員の補欠選任が行われ、議案は全て原案どおり決定されました。

■平成25年度全農長野県本部の事業概況

県本部では中期事業計画(平成25～27年度)及び「中期事業ビジョン」を基本に、農家組合員の営農とくらしの貢献とJA経済事業の確立の視点から、①長野県農業の生産基盤強化と信州ブランドの確立②営業力強化による顧客確保と生産流通コスト削減による生産者手取り最大化③JAと一体化によるJA生活事業の競争力強化と経営収支の確立に取り組んできました。更に、県本部総合経営管理の維持・強化を基本としながら、各々の事業を進めるとともに県本部独自のJA特別還元1・8億円をはじめ、JA事業基盤強化対策等の事業奨励及び資材・燃料



事業報告をする芳坂副会長

料高騰対策支援等、総額11・8億円の還元を実施しました。

以上の結果、平成25年度の供給販売高は3,203億円(計画比105%、前年比106%)となりました。事業別内訳は、販売事業1,713億円、購買事業1,481億円、その他9・8億円です。(※億円未満は四捨五入)

■運営委員補欠選任結果

新たに2名の方が選任され、16名の運営委員は別表のとおりとなりました。

■全農長野県本部運営委員会委員名簿

職務	氏名	所属JA・役職	備考
会長	大槻 憲雄	松本ハイランド 会長	
副会長	芳坂 榮一	信州うえだ 代表理事組合長	
委員	由井 和行	長野ハッポ 代表理事組合長	
委員	中里 勝彦	佐久浅間 代表理事組合長	
委員	雨宮 勇	信州諏訪 代表理事組合長	
委員	御子柴茂樹	上伊那 代表理事組合長	
委員	矢澤 輝海	みなみ信州 代表理事組合長	
委員	高橋 徳	木曾 代表理事組合長	
委員	千國 茂	あづみ 代表理事組合長	
委員	山田 高司	大北 代表理事組合長	(新任)
委員	竹内 守雄	グリーン長野 代表理事組合長	
委員	松崎 一男	ちくま 代表理事組合長	
委員	牧 良一	須高 代表理事組合長	
委員	阿藤 博文	中野市 代表理事組合長	
委員	豊田 実	ながの 代表理事組合長	
委員	櫻沢 和美	北信州みゆき 代表理事組合長	(新任)

不測の事態を想定し 消防訓練

全農長野県本部・(株)ジェイエイオート長野・JAグリーン長野は7月5日(土)、ジェイエイオート長野本社の構内で、長野市消防局と連携した灯油備蓄タンクの消防訓練を実施しました。

訓練は、長野市内で震度7の地震が発生し、全農長野更北タンクの配管が破損、流出した灯油から出火した、という想定で行いました。

朝、訓練アナウンスが放送され、はじめにジェイエイオート長野自衛消防隊による初期消火と可搬式消防ポンプでの放水、その後長野市消防局による大型消防車・化学車からの泡消化及び梯子車による梯上放水訓練が行われました。

参加者は、長野市消防局員が20名、JA関係者が20名、合計40名超の大変大掛かりな訓練となりました。

今回の訓練では統制の取れた所作が発揮され、不測の事態が発生した場合も十分な対応を取ることが出来るであろうことが推察されました。

このような大規模な訓練の機会はないかもしれませんが、本会所有の危険物施設は法令順守に基づいた点検・保守を随時行っており、今後も生産・民生用燃料の安定供給に努めてまいります。(燃料・ホームエネルギー課)



梯子車からの梯上放水訓練

「食」と「農」をつなぐ懸け橋としての活動

「JAコープファーマーズ南長野店で「5 A DAY 食育体験ツアー」を開催」

6月11日(水)にJAグリーン長野管内のA・コープファーマーズ南長野店(長野市篠ノ井)にて、小学生を対象にした食育イベント「5 A DAY(ファイブ・ア・デイ) 食育体験ツアー」が開催されました。

「5 A DAY」とは、「1日5皿分以上の野菜と200グラム以上の果実を食べよう」をスローガンに、(出)ファイブ・ア・デイ協会が食育支援活動を行っており、全農長野県本部は同会の会員となっています。

ツアーには、地元の篠ノ井東小学校2学年の2クラス、児童62名が参加しました。栄養士の先生より、「食べ物の働き、バランスのよい食事方法」などを学んだ後、5～6グループに分かれ、決められた予算の中で、課題に沿った野菜・果物を購入する買い物体験ゲームを行い、実際に商品を手に触れて、買い物を楽しんでいました。

課題には①赤い色の野菜・果物②実を食べる野菜③表面と中の色が違う野菜④地元の野菜⑤旬の野菜



1,000円以内で買い物できたかな？



食べ物の働きやバランスのよい食事方法を学ぶ児童

菜・果物などを1,000円以内で購入する、という条件があり、児童たちはみんなと相談しながら、楽しそうに商品を選んでいました。

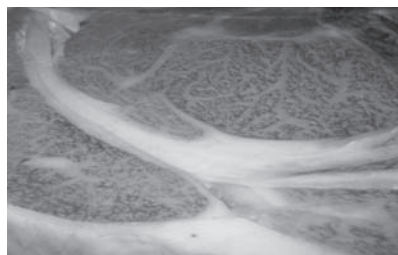
体験を終えた児童からは、「買い物ゲームがとても楽しかった」「1,000円以内でお買物ができた」「野菜をたくさん食べたい」という感想が上がり、「食」への関心の更なる高まりを感じ取ることができました。

今後も、長野県A・コープでは、JAならびに生産販売部と連携しながら、「食」と「農」をつなぐ懸け橋として、この活動を進めてまいります。

最優秀賞1席に JA松本ハイランド村山将氏

「第56回信州肉牛松本即売会」開催」

7月5日(土)、(株)長野県食肉公社松本支社において「第56回信州肉牛松本即売会」が開催されました。



最優秀賞1席枝肉

【即売会の成績】

和牛去勢	平均枝重522.6kg	平均単価2,062円
和牛雌	平均枝重469.7kg	平均単価2,011円
交雑種去勢	平均枝重533.4kg	平均単価1,271円
交雑種雌	平均枝重466.7kg	平均単価1,254円

5% (37頭)、交雑種では3等級以上比率が86・7% (26頭)と品質に優れた即売会となりました。和牛について4等級以上の全てが長野県独自のおいしさ基準を満たし信州プレミアム牛肉に認定されました。

今後も長野県の畜産事業発展のため、枝肉共励会・研修会等を開催し、信州和牛・信州アルプス牛(交雑種)の販売において長野県・関係団体と協力し販路拡大に努めてまいります。

○第56回信州肉牛即売会 入賞者

(敬称略)

賞	JA名	生産者	種別	性別
最優秀賞1席	松本ハイランド	村山 将	和牛	去勢
最優秀賞2席	松本ハイランド	(南)アグリランド松本	和牛	去勢
優秀賞	みなみ信州	野神 昭三	和牛	去勢
〃	信州うえだ	(南)小田切牧場	和牛	去勢
〃	佐久浅間	高塚 賢一	交雑種	雌
優良賞	みなみ信州	矢澤 邦登	和牛	雌
〃	みなみ信州	吉川 俊男	和牛	雌
〃	須高	山崎 秀治	和牛	雌
〃	上伊那	加藤 久志	交雑種	去勢
〃	松本ハイランド	桑原 睦雄	交雑種	去勢

「運動」「牛乳」で暑さに負けない健康な体づくりをしよう！

ミルクマガジン「牛乳セミナー」



6月14日(土)、ミルクマガジン「牛乳セミナー」がJA長野県ヒルアクティーホールで開催されました。信州大学大学院医学系研究科教授 能勢 博氏による基調講演「運動(インターバル速歩)と牛乳」で熱中症を予防」に続き、パネリストが各分野の視点から牛乳と運動と健康の関係を解説したパネルディスカッションの様態を二部お伝えします。

●信州大学大学院医学系研究科教授 能勢 博氏
●「インターバル速歩」実践者 木村 成雄氏
●プロバスケットボールチーム Bリーグ「信州ブレイブウォリアーズ」ヘッドコーチ 河合 竜児氏
●長野県学校保健会 栄養教諭・学校栄養職員部会長 高橋 和子氏
●酪農家 柴 勇一郎氏
(上伊那郡箕輪町で牧場を経営)
●全農長野県本部 畜産酪農部長 山崎 進

▼総合司会

SBC信越放送 中澤佳子アナウンサー
(毎週火曜日16時10分放送「ミルクマガジン」メインパーソナリティー)

(敬称略)

能勢▶30歳を過ぎると、10歳年を取るごとに5〜10%ずつ体力が落ちていきますが、ゆっくり落ちていくのではなく、急激に落ちていくので、ほとんどの人が気づかないんです。少しずつでも体力を維持する努力を続ける必要があります。

木村▶体調を崩したことがきっかけでインターバル速歩を始めました。週4回、30分歩いていますが、体力が付いていることを実感しています。

中澤▶河合さんはプロを指導されている立場ですが、体力の向上に効果的な運動や継続するためのポイントなどについてアドバイスをいただけますか。

河合▶我々は好きなことが仕事になっているので、運動の目的自体が違います。基調講演を聴いて牛乳摂取が良いとわかったので、どう牛乳を取り込んでいくかを考えたいと思います。

高橋▶子どもの頃からもっと朝食の大切さを刷り込むことが、大人になってからの朝食欠食を減らし、将来の生活習慣病を減らしていくことにつながると思っています。

柴▶自分たちが作っている牛乳という飲み物は素晴らしいということを、酪農仲間にも伝えたいですね。仲間と共に地域のレベルアップを図ろうと活動している中で、生産者と消費者の間に壁があると感じています。酪農家として、もっと消費者の皆さんに身近に感じてもらえる農家を目指したいと思っています。

山崎▶現在長野県では360戸の酪農家が、年間10万5千トンの生乳を生産しています。生乳の生産量は10位、牛乳の消費量も平成24年までの5年間は4位〜6位に入っています。長野県の皆さんは新鮮でおいしい地元の牛乳を毎日飲むことができるというわけです。

中澤▶牛乳といえばカルシウムを摂取できるというイメージが強いですが、基調講演の中で熱中症予防と筋力の増加のお話がありましたね。

能勢▶「ややきつい運動」の後に牛乳を飲むと血液量が増加します。血液

量が増加すると血液にたくさんの酸素が供給され、筋肉で発生した熱を皮膚に回す(発汗)することができます。筋肉(エンジン)を大きくするIIラジエーター機能が大きくなるということです。発汗による体温調節により熱中症予防になります。運動をして牛乳を取り込む窓が開いている間に牛乳を飲む、そのタイミングがとても大切です。

木村▶インターバル速歩の後、すぐに牛乳を飲むということは習慣になっていなかったのですが、理屈がわかったのだから飲んでいきたいですね。

河合▶体育館に冷房は付いていないので、気を使いながら水分補給・塩分補給をしています。練習自体がハードなので、間違いなく牛乳を取り込む窓が開いています。能勢先生のお話を聞いて、ぜひ練習後に牛乳を飲んで体の回復やパフォーマンスの向上につなげていきたいと思っています。

高橋▶日本人にとって足りない栄養素はカルシウムです。学校給食では家庭で不足しているカルシウムの

50%が摂れるようになっていきます。たくさん牛乳を摂ることで骨の中に貯金が出来、それが年を取ってからの骨粗鬆症予防に繋がります。私は中学のサッカー部の顧問をしています。サッカークラブの合言葉は「家に帰ったらすぐ牛乳」です。今日のお話を聞いて、これは間違っていないかと思いました。

柴▶牧場見学に来たお子さんは「お乳が4本ある」と驚きます。そういうことから知らないんだな、と思います。酪農を身近に感じてもらうことが本場に大切です。牧場のオリジナル商品を出したのも、「地域の皆さんにうちで絞った牛乳を飲んでほしい」という思いからです。生産者が生産・加工・販売まで手がけると、牛乳が1リットル500円くらいになるのではないかと感じます。皆さんに飲んでもらうためには今の価格を維持していくことが必要だと思っています。

山崎▶6月は牛乳月間です。特に小中学生の皆さんに酪農を知っていただく目的で県内には8つの酪農教育ファームがあります。出産がないと

牛乳がでない。酪農は命を育む産業であることを知ってもらいます。子どもから「これまで牛乳を飲めなかったけど飲むようにしたい」「飲めるようになった」という感想をもらうとうれしいです。

中澤▶そろそろお時間ですので、最後に一言ずつお願いします。

能勢▶カッコいい大人がかっこよく牛乳を飲む姿を子どもたちに見せてください。

木村▶インターバル速歩は習慣として実践できるようになったので、「牛乳」を実践していきたいですね。

河合▶信州ブレイブウォリアーズは「信州」と名前についている以上、ただ優勝を目指すだけではなく、他のプロスポーツとも連携し、スポーツで信州を元気にしたいと思っています。

高橋▶長野県の学校給食は年間で200回以上と、日本で一番回数が多いです。それだけ子どもたちと学校給食を大切にしているということです。今日の内容を生徒たちに伝えたいと思います。

柴▶今日は牛乳のPRに使える情報を

インターバル速歩とは・・・



インターバル速歩とは・・・

「ゆっくり歩き」と「さっさか歩き」を数分ずつ交互に繰り返すウォーキング法。「さっさか歩き」が合計15分以上になるように歩きます。筋肉に負荷をかける「さっさか歩き」と、負荷の少ない「ゆっくり歩き」を合わせることで、筋力・持久力を無理なく向上させることができます。骨密度の増加や生活習慣病リスクの改善などにも効果があります。

インターバル速歩についての詳細は 熟年体育大学リサーチセンター 検索

子会社・農工研が 定時株主総会・ 通常総会を開催

全農長野県本部の子会社ならびに(株)長野県農村工業研究所の定時株主総会・通常総会が6月にJA長野県ビルで開催され、平成25年度事業の報告がされました。
平成26年度の常勤役員体制は次のとおりです。



(株)JAアグリエール長野の株主総会

●平成26年度 子会社・農工研の常勤役員体制

組織名	役職	氏名
株式会社全農長野計算センター	代表取締役社長	春日 俊朗
株式会社JAアグリエール長野	代表取締役社長	宮澤 正俊
	専務取締役	大槻 剛
	常務取締役	石合 雅志
株式会社マイパール長野	代表取締役社長	関島 正憲
	専務取締役	押田 光義
長野県農協直販株式会社	代表取締役社長	滝崎 史朗
	専務取締役	高田 学
	専務取締役	八木 栄一
	常務取締役	山本 幸一
株式会社長野エコープサプライ	代表取締役社長	浅野 尚志
	専務取締役	傳田 修一
	常務取締役	壇原 栄
株式会社ジェイエイオート長野	代表取締役社長	土屋 幹宏
	専務取締役	滝沢 新吾
株式会社長野県食肉公社	代表取締役社長	白石 文昭
一般社団法人長野県農村工業研究所	常務理事	西澤 賢一

事業レポート

生産購買部

総合事業力による事業間の連携と 系統結集による機能の維持・強化を。

生産購買部は、系統結集による仕入機能の強化ならびに安定供給を基
本とした事業展開に努め、資材コストの低減・競争力ある価格の実現と、
環境・省力・安全に配慮した資材の開発・供給を行っています。
また、県域受託物流およびJA資材店舗の運営の効率化・高度化をす
すめ、農業生産関連事業の有利購買を図るとともに、JAとの連携によ
り担い手支援に取り組んでいます。

〇包装資材課

包装資材課は、コスト低減と競争
力強化に向け、材質構成の見直しや
機能性を付加した包装資材の実用化
を促進しています。

コスト低減対策の取組みの一つと
して、野菜新耐水段ボールの開発・
普及に取り組んでいます。ハクサイ
やレタスなど野菜の主要品目では、
厳しい気象条件下での使用に適した
耐水段ボール箱を使用していますが、
更なるコスト低減を目指し、全国本
部ならびに製紙メーカーと連携して、
新たな耐水用段ボール原紙を開発し
ました。

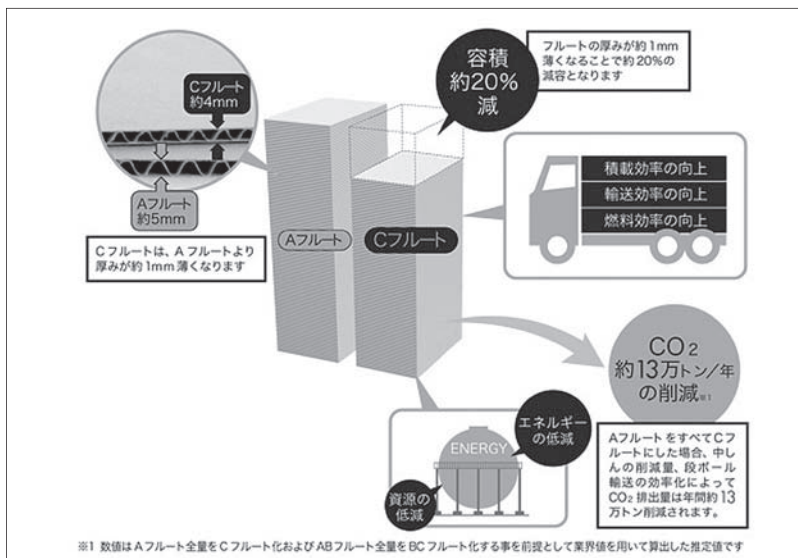
一昨年より南佐久地区において現
地試験を開始し、厳しい気象条件下
においても段ボール強度維持が確認
され、昨年より県下各野菜産地にお
いて拡大試験を行い、本年より6J
Aで実用化となっています。
さらに他にも、段ボールの保
管効率や環境負荷に配慮したCF
フルーツの普及拡大や、贈答・宅配等
の特定ニーズ包材への提案として、
美粧性が高くかつ少ロットでの製造
が可能な「オフセット印刷段ボール」
の推進等も行っています。



輸送試験中の新耐水段ボール



試験には生産者にもご協力いただきました



Cフルーツ段ボールのメリット

出展ブースのテーマは「農からはじまる食の世界」。 第9回食育推進全国大会 しあわせ信州食育フェスタ2014

全農長野県本部は、6月21日(土)・22日(日)
に長野市エムウェーブで開催された「第9
回食育推進全国大会」しあわせ信州食育
フェスタ2014(主催/内閣府・長野
県・第9回食育推進全国大会長野県実行
委員会)に出展しました。

ブースのテーマを「農からはじまる食の
世界」とし、きのこのもぎ取り体験とバ
ター作り体験を行いました。きのこのもぎ
取り体験は、「ビンで栽培しているという
話しを聞いたことは
あるけど、見たのは
初めて」という来場
者が多く、「何日く
らいでできるの?」
「この後もまた生え
てくるの?」「農家さ
んもひとつずつ収穫
するの?」と様々な
質問をしながら興
味深く収穫をしてい
ました。バター作り



きのこのもぎ取り体験



バター作り体験

体験では、ペットボトルに入っている牛乳
は店頭で販売されている牛乳と同じなの
かと聞く来場者が多く、通常の牛乳とノ
ンホモ牛乳の違いや、牛乳の乳脂肪分がバ
ターになることなどを説明しました。
来場者の皆さんには、それぞれの体験
を楽しみながらも生産者の努力の一端を
知っていただけたと思います。

農作業安全
購入 年 月 JA長野県

農作業安全シール

「JA農業機械事業は、新品機・中古農機販売事業、部品・修理整備事業と農家経営には欠かせない事業であるとの自負のもと、農家組合員との「ふれあい」を大切に事業展開していきます。

大を目指します。

また、喫緊の課題である農作業事故撲滅については、農作業中の農家組合員の目に留まるような新たな啓発資料を作成し、注意喚起を促しています。

ト2rd」を立ち上げ生産者のニーズに応えていきます。

スタートから8年目を迎えた農機協同経営は、実施5JAの継続的な収支確立と、更なる組合員サービスの向上に努め、新たな開始JAの拡大を目指します。

六に應えていきます。

○施設住宅課
施設住宅課

施設住宅課は、施主代行を基本に
J Aと連携した提案型のコンサルタ
ントを行い、農業施設、一般建築、
福祉施設、省エネ・耐震施設の設計
管理に取り組んでいます。

農業施設の施設改善提案としては
集出荷施設の機能の高度化・効率化
及びトレーサビリティの向上により、
安全・安心な状態で各地の市場へ出
荷が可能となる施設の構築に取り組

みます。

環境問題への配慮については、太陽光発電システム・LED照明・省エネ空調システム等の導入を進めていきます。

組合員の土地活用と住環境改善の提案としては、ＪＡと共に組合員の支援を行い、遊休土地活用と高齢化・環境に配慮したリフォーム事業の取り組みを行います。

指導・予約購買という系統本来の土俵を今一度踏み固め、機能發揮の維持・強化を図りながら、変化する担い手のニーズに如何に迅速に 대응していけるかが今後の事業展開のポイントと考えています。

生産購買部長 松田正隆

○生産資材課

生産資材課は、生産資材需要の予約結集によるコスト低減と安定供給を最重点に取り組んでいます。

施肥コスト抑制では、土壌診断に基づく適正施肥を推進し、平成20年の肥料価格高騰以降、低成分・省力型BB肥料の開発（累計33銘柄）、普及拡大を進めました。

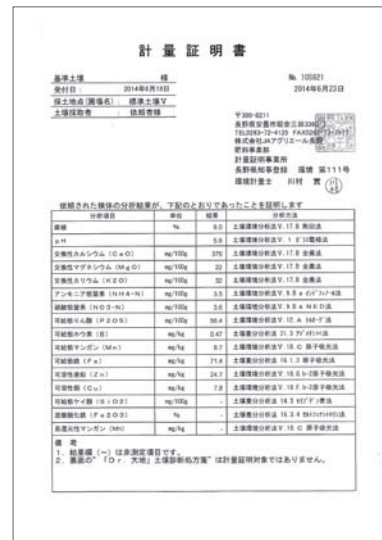
また、計量法に対応した土壌分析

事業に向け関係機関との協議要件整備を進め、(株)J Aアグリエール長野を計量証明事業所とした県域土壌分析体制が整ったことから、本年6月より計量証明書の発行を開始しました。これを契機として施肥コスト低減を更に進めていきます。

担い手対応では、ＪＡと県本部に配置されている「大規模農家・法人推進専任担当」とが一体となり、施肥防除の技術対応や商品情報の提供を行い、「わたしの肥料」「ＢＢ肥料農家直行配送」「大型規格農薬」を活用しながら担い手ニーズに対応した提案推進



土壤診斷処方箋



計量証明書

を行っています。

J Aファーム・資材店舗事業においては、年2回（春・秋）の資材共同仕入れを実施し、取扱い拡大による事業競争力を高める取組みを行っています。また、J Aファーム店では従来からの作業衣料「Sun3Sanシリーズ」に加え、新ブランドの「らスタイル」を展開し魅力ある店作りを目指しています。



のらスタイル



○農業機械課

7月18日～19日に「JA農機&資材フェスタ2014」を開催し、JAグループ農業機械事業のPRとJA組織に対するイメージアップに取り組みました。

新品機の推進は、県下統一のトラクター、スピードスプレーヤーキャンペーンを展開しJA農業機械担当者の意志結集のもとシェア拡大を図ります。

中古農機は近年、需要が旺盛となっており、広く流通促進が望まれていることから、ＪＡの保有在庫情報を共有するシステム「ＪＡＭネット



トラクターふれあいキャンペーンポスター

担当部長からひとこと

農業の担い手の変化、注目を浴びている農協改革・農協法改正の動きは、ホームセンター業界をはじめ、農業、ビジネスに関わる多くの商系企業にとって新たな成長機会と捉えられており、二兆円におよぶＪＡ生産資材購買事業領域はそのターゲットとされています。彼らも認めるＪＡ組織の最大の強みは総合事業力であり、営農指導・販売をはじめとする各事業間の連携にあります。

指導・予約購買という系統本来の土俵を今一度踏み固め、機能發揮の維持・強化を図りながら、変化する担い手のニーズに如何に迅速に 대응していけるかが今後の事業展開のポイントと考えています。

生産購買部長 松田正隆

8月の動き▶

畜産課	●長野県中央家畜市場開場 8月7日(木) 木曽郡木曽町
	●A・コープ盆準備市 8月8日(金)～11日(月) A・コープ各店舗
A・コープ事業部	●A・コープお花市 【地元で生産された盆花が大集合】 8月12日(火) A・コープ各店舗
	●A・コープ盆の市 【お刺身盛合せ・生寿司盛合せ・オードブル各種取り揃えています】 8月12日(火)～14日(木) A・コープ各店舗
	●信州がおいしいフェア 8月15日(金)～17日(日) A・コープ各店舗
	●初秋の味覚特集 8月22日(金)～24日(日) A・コープ各店舗
	●JA決算セール 8月29日(金)～31日(日) A・コープ各店舗

JA全農長野の事業現況
平成26年度6月末部門別実績表

区分		(単位:百万円,%)		
部門		実績	計画比	前年比
米	穀	3,556	72	94
果	実	568	104	96
野菜	花き	10,110	113	112
野菜種苗	センター	85	104	104
きのこ		3,391	98	107
営業		1,778	86	104
生産販売部計		19,488	97	106
包装資材		1,305	72	68
生産資材		3,267	106	72
農業機械		1,628	87	81
施設住宅		649	128	38
生産購買部計		6,850	94	68
畜産		3,046	107	104
三岳平谷牧場		60	137	104
SPF繁殖センター		68	97	96
酪農		4,222	109	105
八ヶ岳牧場		69	93	110
畜産酪農部計		7,464	108	105
燃料・ホームエネルギー		6,915	100	96
SS協同経営		2,853	102	97
生活		3,420	99	95
生活部計		13,189	100	96
A・コープ事業部計		7,678	102	107
長野県本部計		54,669	100	97

私たち全農グループは、生産者と消費者を
安心して結ぶ懸け橋になります。

- 私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
 - 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
 - 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

編集後記

ガソリン価格が高いです。年代物の我が家の車は燃費が良いとは言えず、迂闊にアクセルを踏み込んだり、無駄にエアコンをかけるのを控えています。会社使用車も、最近ハイブリット車の比率が上がってきており、燃料費の圧縮に貢献してくれています。

燃油の高騰といえば、農業機械分野は化石燃料に依存しています。一部で電化やハイブリット化が進んだとしても、農業機械分野全体では根本的な改善になりそうもありません。燃油高騰が進み、仮に化石燃料の使用が生産コストに見合わなくなった場合に備え、代替燃料若しくは代替動力の検討は進められているのでしょうか。

街中ではハイブリット車が多くなりました。一方で、買い替える費用の方が高くつくさ、と自分に言い聞かせ、朝晩は古い車の窓を全開にするNでした。

新採用職員紹介

【生産資材課 三ツ井寛人】
はじめまして、生産資材課の三ツ井と申します。北信の飯綱町の出身です。祖父と祖母が農業を営んでおり、幼い頃から自然が大好きで、大学時代は秋田で生物について学びました。慣れない事ばかりで、皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが、生産資材の安定供給を通じて、長野県の農業を支えるために頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



電話対応をがんばっています

【農業機械課 関野壮起】
はじめまして。農業機械課の関野と申します。JAを志望した理由は、実家が農家で、私が幼い頃から、農作業をする祖父母の姿を見ていて、何か役に立てないかと考え志望しました。正職員になることができましたが、まだ、わからないことばかりなので、少しでも早く役に立てるよう、日々努力していきたいです。よろしくお願いいたします。



農作業安全運動実施中です

A-Board

ENEOSカードのご入会&ご利用はお近くの長野県JAへ！

長野県JAでENEOSカードに入会し、長野県JA-SS、クミアイプロパンを半期ごとに50,000円以上ご利用いただくと、抽選で1,000名様に「JAまごころ商品券2,000円分」をプレゼントいたします。

ENEOSカードは、JA-SSでのガソリン購入・洗車・オイル交換、プロパンガス利用料のお支払い、灯油購入など、様々な生活シーンでお使いいただけます。この特典は長野県JAオリジナル特典です。

ENEOSカードのご入会&ご利用は、ぜひお近くのJA-SSにご用命ください。

(燃料・ホームエネルギー課)





ぜひ、長野県JAでご入会ください。

ENEOSカードの特典に加え、 さらに 長野県JAオリジナル特典をプラス!

使って当たる 抽選で1,000名様

長野県JA オリジナル特典

JAまごころ商品券2,000円分プレゼント!

チャンスは続く!
半期(毎年)に一度!!

下半期 10月 11月 12月 1月 2月 3月 上半期 4月 5月 6月 7月 8月 9月

ENEOSカードのご利用金額が、半期ごとに50,000円以上の会員の方(本人会員)に、抽選で1,000名様に「JAまごころ商品券2,000円分」をプレゼントいたします(家族会員様のご利用金額は、ご本人様に加算されます)。*抽選は自動で行い、商品券の発送は年2回(上半期は10月、下半期は4月)、ご本人会員様に直接郵送いたします。
*長野県JAにてENEOSカードにご入会し、長野県JA-SS、クミアイロパンのご利用金額が対象となります。
*特典は予告なく変更する場合があります。

ENEOSカードに入会したら(6ヵ月間のご利用金額例)...

たとえば JA-SSでガソリン購入



5,000円/月×6ヵ月=30,000円

たとえば JA-SSで洗車



1,000円×2回=2,000円

たとえば JA-SSでオイル交換



4,000円×1回=4,000円

たとえば プロパンガス利用料

これは「便利」!
ENEOS
カードで
お支払い!



4,000円/月×6ヵ月=24,000円

*カードのご利用にあたっては、お申込みが必要となりますので、最寄りのJAにお問合せください。

たとえば さらに 冬場なら JAで灯油購入

これは「お得」!
灯油は
いつでも
1円引き/ℓ!



1,800円×3回=5,400円

*ENEOSカード(C・S)にご入会の方に限ります。



合計: 65,400円

*自動抽選ですので応募手続きは不要です。

ENEOSカードのご入会&ご利用は 長野県JAがダンゼンおトク!!

お問い合わせは...JA全農長野 生活部 燃料・ホームエネルギー課 TEL.026-236-2260



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>

インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

